島根県立西部社会教育研修センター対象者別研修 兼 市町村社会教育担当者研修

みんなでチャレンジ！
公民館等職員実践研修
～事業を通した人づくり～

1
R7.5.27
全4回シリーズ

第１回　事業の種探し～事業を通した人づくりと協力者を巻き込むポイント～

1【趣旨説明】「事業を通した人づくり」について

この研修のめざすところ

①「自分の地域のために自分たちで行動しよう」という主体性を高めた人を増やしていく　⇒　**人づくり**

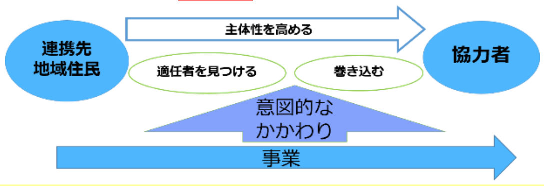
②**企画・立案力、コミュニケーション力、プレゼンテーション力をさらに高める**

だれの主体性を育てるの？

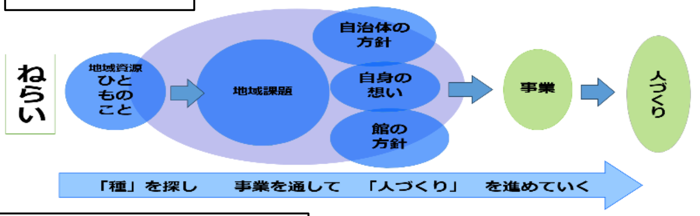
○事業の連携先や地域住民など（「協力者」）

どうやって育てるの？

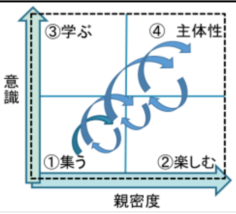
事業の中で意図的なかかわりを行う



事業イメージ



意図的なかかわりとは？



△偶然　◎計画的に
△動かない　◎仕掛ける
△押し付け　◎さりげなく

◎当センターの仮説
・「意識と親密度を高めれば、主体性が高まるだろう」

◎この研修のポイント
・地域住民をどう事業に巻き込むか
・地域住民をどう楽しんでもらい、どのように学んでもらうことで、主体性を高めていけるか

2【ミニ演習】地域の現状と自身の取り組んでいる事業について

アイスブレイク～4マス自己紹介～

1.所属、名前　2.好きな食べ物
3.最近嬉しかったこと　4.地域の良いところ

特に印象に残っている取組

・卒業生が家族を招待する食事会
・住民が先生になって小物づくり
・地元の親子に向けたクリスマスワークショップ
・コミュニティ事業とコラボして餅つき会を実施
・情報発信事業

うまくいったことや、うまくいかなかったこと、悩みなど

・参加者からは地元でこのようなイベントはなかったから参加できてよかった！今後も是非続けてほしいといわれたこと。
・普段は事業を企画しても参加がなかったが、当事業をきっかけに参加してくれるようになった。
・かかわる人が同じでマンネリ化している。
・事務局だけど動くようになってしまった。

3【実践発表】

「☺わらわら☺【二条版】多世代交流みんなでわらぞうりづくり」

益田市二条公民館　主事　豊田 夏希 氏

わらぞうりづくりを通して「**多世代交流**」「**歴史・文化継承**」

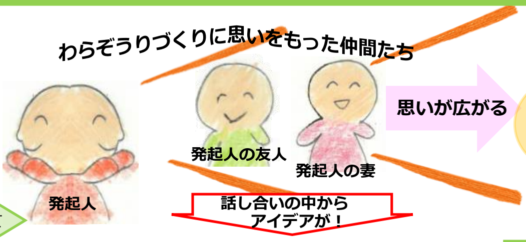
「事業の種」
・新しいことないかなあ
・二条地区を盛り上げたいよね
・二条地区の歴史や文化を次世代に繋げられたらな…

公 民 館

わらぞうりづくりがしたい 二条地区を盛り上げたい

文化・伝承に結び付けられると共感!!
わらぞうりづくりを通して、多世代間をつなげて二条地区を盛り上げたい！

協力者へのアプローチ
・伴奏するよ！・したいことを引き出し「いいね！」と肯定
・思いを文章化するよ・つなぐのは任せて！・負担感をサポート



思いが広がる　上の世代の方々　つくし会の皆さん　小学生 大学生

話し合いの中からアイデアが！

話し合いの中で出てきた**不安要素**は仲間と共に**解決**しながら進めていった。

・作ったわらぞうりが持ち帰れるよう、手のひらサイズのキーホルダーを作ろう！
・巨大わらぞうりに絵馬を飾ろう！

伴奏　**公民館がサポート**
誰がみてもわかるように編み方ガイドの作成

変容　自主的にわらぞうり編み機の作成
巨大わらぞうりを作成

人づくりを意識した事業の結果・成果
・具体案を出さずに聞いて肯定することで、主体性を高めることに繋がった。
・二条地区外の参加で新たな繋がりができ、活動に広がりができた。
・協力者以外で、わらぞうりの材料であるわらの脱穀作業を手伝ってくれる人が現れた。

発起人の思いの変化

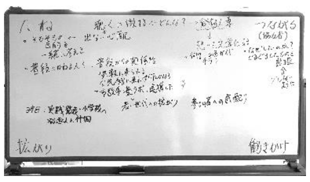
思いはあるが「自分はこんなことしていいのかな？」
↓
大勢の人が応援してくれた
↓
自信に繋がり地域への愛着が持てるようになった

4【感想・質問コーナー】

<いいな！すごい！真似したい！こと>

・地域の人からの発案だったこと
・負担に思うことをサポートする姿勢
・多世代交流に広げたこと
・文化伝承になっていること
・単年ではなくつながりが広がって継続していること

取組のポイントについてグラフィック化



<もっときいてみたいこと>

Q：発起人さんと公民館のぞうりづくり以外での関係性について聞きたい。
A：普段から気軽に公民館に来られる関係性。
Q：会議があった時に意見が出ない場合はどうされていますか？
A：具体案を出さずに聞いて肯定する。

5-①【演習①】「事業の種探し」

○個人ワーク※「協力者」になってくれる人、情報、結びつくもの・ことについて考える

広げる
「協力者」の候補者として思い浮かぶ人を付箋に書き出す
県大生　保護者　中学生　〇〇さん　など

深める
「協力者」の情報を付箋に書き出す
・**その人を選んだ理由は？**
・**あなたとの関係性は？**
・**期待することは？**
ものづくりが好き　若者　アイデアを出してくれる人　など

整理する
「事業の種」と「協力者」が結びつくもの・ことを書き出す
話かけやすい　地域の担い手　など

イメージ図の作成

5-②【演習②】協力者の巻き込み方について考える

○巻き込み方についてグループでアイデアを出し合う

○「事業を通した人づくりシート②」に記入し整理する

協力者候補者について分析してみましょう。
・協力者候補　・協力者候補に選んだ理由
・あなたとの関係は？　・協力者をどう巻き込む？
・協力者の得意なこと　・事業後にどうなってほしい？

巻き込み方ポイント10

①直接	⑥安心
②間接	⑦限定
③募集	⑧選択肢
④楽しさ	⑨変容・変化
⑤相談・分担支えあい	⑩実行委員

6【ふり返り】～研修で一番心に残ったことをキーワードで！～　（一部抜粋）

・地域のことを考えるのは楽しい！だけど責任も重い！！
・「いいね」と肯定
・目的・目標を一緒に考える。
・地域のなかからやりたいことが出せるといいな…
・種を見つけるには種まきが重要！

7【受講者アンケートから】（一部抜粋）

・参加者と意見交換ができて、各々の悩みなど聞けて参考になった。実践発表がすごく参考になりました。今後共催してみたいです。
・実践発表のように地域のやりたいことが、出てくれれば良いが、自分の地域ではなかなかそんな人がいない、これからそういったやりたいことが言い出せるような環境づくり、人づくりをしていけたらと理想だけは抱いて帰ります。
・緊張と不安でやってきましたが、みなさん優しくサポートしていただいて頑張ろうと思えました。まだまだ不安はたくさんありますが、素直に助けて！と言って助けてもらおうと思います。
・グループトークで新しい発見があり、とても勉強になりました。